



写真提供:文藝春秋、講談社

第26回

松本清張

研究奨励事業 募集要項

■入選者 (一部)

第19回

【研究課題】「自筆原稿・日記・書簡類を素材とした日本近現代史学史の研究」
坂口 太郎 高野山大学助教

第20回

【研究課題】「松本清張、未完の仕事—(荒木光子の戦後史)」
北原 恵 大阪大学文学研究科教授

【研究課題】「松本清張文学の韓国における翻訳現況と特徴」
(代表) 金 宰奭 韓国・慶北大学校教授

第21回

【研究課題】「松本清張文学のメディアミックスに関する基礎的研究」
(代表) 志村三代子 都留文科大学准教授

【研究課題】「松本清張におけるGHQ占領に関する表象と言説の総合研究」
川崎 賢子 立教大学特任教授

第22回

【研究課題】「小説に描かれた考古学世界の理想と現実—松本清張と以後の小説—」
絹島 歩 奈良県立橿原考古学研究所主任研究員

【研究課題】「韓国における社会派推理小説の受容とその変容—松本清張と森村誠一を中心に—」
安 慧娟 韓国・成均館大学

第23回

【研究課題】「『万葉考古学』における都市と地方をつなぐ交通の研究」
(代表) 上野 誠 國學院大学教授

【研究課題】「西園寺公望邸を中心とする元老の邸宅と『政治空間』に関する実証的研究—松本清張『昭和史発掘』『老公』などの成果の継承と発展」
奈良岡聡智 京都大学公共政策大学院教授

第24回

【研究課題】「切り捨てられた明治の尊皇派—『昭和史発掘』精神による『維新史発掘』」
遠矢 浩規 早稲田大学政治経済学術院教授

【研究課題】「日本語・中国語・英語圏における『砂の器』の受容と展開」
(代表) 田中ゆかり 日本大学教授

第25回

【研究課題】「松本清張における服装の変容と無意識の構造—ジャック・ラカンの精神分析を手掛かりに—」
川里 卓 フランス国立東洋言語文化大学日本語学部専任講師

【研究課題】「松本清張文学研究—『法』の問題を中心に—」
孫 平 九州大学比較社会文化研究院

(所属は当時のもの)



北九州市立

松本清張記念館

〒803-0813 北九州市小倉北区城内2番3号

TEL093-582-2761 FAX093-562-2303

<https://www.seicho-mm.jp>

研究奨励事業募集要項・過去の入選者などの詳しい内容は、
下記QRコードへアクセスしてください。



第26回

松本清張

研究奨励事業 募集要項



■趣旨

松本清張の文学はフィクションにとどまらず、ノンフィクション、評伝、現代史、古代史にまで及びましたが、視線はいつも時代と人間存在の深奥を見つめ続けていました。清張文学を研究することは、今後の時代の進むべき方向と私たちの生きていく指針を見いだすことにつながると言えます。このような視点から、清張の作品や人物についての研究活動を推進し、歴史、社会や人間性の深層を探求する精神を継承していくため、松本清張夫人ナヲ様のご厚意により創設されました。

■対象

- ①松本清張の作品や人物を研究する活動
 - ②松本清張の精神を継承する創造的かつ斬新な活動(調査、研究等)
- 上記①②の活動で、これから行おうとするもの。ジャンルは問いません。ただし、未発表に限ります。個人又は団体も可。

■研究奨励金

入選者(団体)に100万円を上限とする研究奨励金を支給します。
金額は企画内容や予算書を検討(備品等購入費は対象外)して決定します。

■応募方法

今後取り組みたい調査・研究テーマ等の内容が具体的に分かる企画書、予算書に参考資料を添付して(すべて様式は自由、ただし日本語)、**令和6年3月31日までに応募してください。**

応募用紙に記載された個人情報(選考結果の通知、発表に)使用します。

■選考

松本清張記念館内の選考委員会により選考します。

■発表

審査終了後、審査結果を直接通知します。入選者には、8月に北九州市で開催される贈呈式への出席をお願いします。

■その他

採用された企画は翌年の6月末日までに実施成果(研究論文・調査報告書、領収証付収支報告書)を報告していただきます。

成果品である研究論文、報告書等は記念館HPに掲載します。また、記念館刊行の研究誌に掲載、発表することがあります。成果品に係る著作権等諸権利は、北九州市に帰属します。

なお、本事業は令和6年度予算の成立が前提となるものです。このため、内容等が変更になることがあります。あらかじめ御了承願います。

■応募・お問い合わせ先

北九州市立
松本清張記念館

〒803-0813 北九州市小倉北区内2番3号
TEL.093(582)2761 FAX.093(562)2303
<https://www.seicho-mm.jp/>

キリトリ

第26回 松本清張研究奨励事業 応募用紙

■応募企画タイトル			
■個人	ふりがな ■名前	■年齢	■所属
■団体	■名称	ふりがな ■代表者名	
■住所	LLLL-LLLL	■TEL ()	■Eメール:
■プロフィール ■これまでの研究活動など(別紙詳細添付可)			
■応募の動機			